

書籍仕入れご担当者様【ジャンル/文芸、思想、エッセイ】

平素より、ご高配を賜り深く御礼申し上げます。
ぜひ、関連コーナーにてご展開いただきますようご案内申し上げます。

FAX: 092-726-9886

渡辺京二・武田修志 往復書簡集

博幸

1998～2022

四六判392頁 定価2200円+税
ISBN:978-4-86329-279-6

12月
下旬刊

渡辺京二
没後1年

1998年に名著『逝きし世の面影』を刊行した頃(68歳)から2022年12月25日に逝去される直前(92歳)までの書簡220通を収録。

◆渡辺京二の素顔とその多様な作品世界の魅力が浮かび上がってくる!!

- 河合塾で、渡辺京二と同じ国語科講師として交流が始まった武田博幸(弟)とその兄・武田修志(鳥取大教授)。互いに響き合うものがあり書簡の往来が始まる。石牟礼道子と四人で阿蘇・小国町への小旅行での語らいなど様々なエピソードが書簡の中から浮かび上がる。
- 「身近なものにはあまり語ることのなかった、父の晩年の想いを知ることができる」(山田梨佐「あとがき」から)



▲渡辺京二の書斎



▲愛用の灰皿

《著者の横顔》

渡辺京二(わたなべ・きょうじ)

1930年、京都市生まれ。
日本近代史家。2022年12月25日逝去。
1981年から河合塾国語科現代文講師を経て、2022年まで河合文化教育研究所主任研究員。主な著書『北一輝』『神風連とその時代』『逝きし世の面影』(和辻哲郎文化賞)『新装版・江戸という幻景』『もうひとつのこの世―石牟礼道子の宇宙』『小さきものの近代1』『パテルンの世紀』(読売文学賞)など多数。

武田修志(たけだ・しゅうし)

1949年、熊本県生まれ。
1975年から2015年まで鳥取大学でドイツ語の講師・助教授・教授を務める。著書に『人生の価値を考える 極限状況における人間』(講談社現代新書・1998年、第七回山本七平賞推薦賞)『大学の片隅で 私の教養教育実践』などがある。

武田博幸(たけだ・ひろゆき)

1952年、熊本県生まれ。
1981年から2017年まで河合塾国語科講師を務める。『読んで見て聞いて覚える重要古文単語315』(桐原書店)など大学受験生向け古文参考書を多数執筆。著書に『古典つまみ読み 古文の中の自由人たち』『グランパより萌那へ』などがある。

[FAX: 092-726-9886]

書店・帖合	冊	渡辺京二・武田修志 往復書簡集 博幸 1998～2022	定価 2200円+税 ISBN 978-4-86329-279-6
	冊	《新装版》江戸という幻景	渡辺京二 定価 1800円+税 ISBN 978-4-86329-264-2
	冊	小さきものの近代 1	渡辺京二 定価 3000円+税 ISBN 978-4-86329-248-2
	冊	グランパより萌那へ	武田博幸 定価 1600円+税 ISBN 978-4-86329-269-7
ご担当者様	ご注文日 様 [/]	弦書房 —Genshobo—	〒810-0041 福岡市中央区大名2-2-43 ELK大名ビル301 TEL:092-726-9885 FAX:092-726-9886 URL http://genshobo.com/ e-mail books@genshobo.com